令和８年９月９日　LBA 理事会議事録

総理事数１２名　　参加８名　オンライン３名　オブザーバ１名

１６時０２分議事開始

【開会】

定款第４４条の規定により理事会開催の定足数が満たされていることが確認され、重盛運営委員長により、理事会の開会が宣言された。

【理事長挨拶】

西山代表理事より開会のあいさつがなされた。

自然災害が多くなっているが、ロケバス協会としても災害とは無縁ではないので災害対策を協会として考えていく必要がある。

【各委員会の報告】

■広報委員会

（１）ホームページ閲覧状況の報告

高村委員長より８月のホームページ閲覧状況について報告された。

（２）車両稼働率の報告

高村委員長より８月のロケバス動向指数、ロケバスバンク稼働状況について報告された。

（３）地方車両稼働率の報告

吉田理事より８月の地方ロケバス動向指数、地方ロケバスバンクの稼働状況について報告された。

■業務委員会

（１）教本について

日向委員長より次回発行の教本のテーマについて候補を絞りたい旨の提議がなされた。例年通り 3 冊の発行を想定している。次回理事会までにメールで役員から意見を募り、候補を絞ることとなった。

■運営委員会

（１）退会者の会員証について

谷口委員より、先月の理事会で提議された退会者の会員証の問題について運営委員会で検

討したが未だ結論を得ていない旨が報告された。主な案として「電子会員証の導入」「退会時の会員証返還」がある。電子会員証の導入については 126500 円が初期費用、新規会員１社につき 3000 円、更新１回につき 50 社で 30000 円などの経費が発生する。入会月が会員によって異なり、その都度更新作業に手数がかかる問題があるため、すべての会員の有効期限を４月に統一するなどの案が提示された。
更新期限は毎年の会費支払いを起点にすれば問題なく統一できることが確認され、また現状の紙の会員証では更新のたびに手数と費用がかかることから、電子会員証導入の方向で運営委員会で再度検討することとなった。

（２）理事各社の営業成績報告
理事各社の令和８年４～６月期営業成績の昨年比報告がなされた。

（３）忘年会について
重盛委員長より、今年度の忘年会について例年通りに企画することが確認された。

（４）勉強会について
年末に予定されている勉強会について、テーマの提案をされたいと重盛委員長より提議がなされた。提案のある理事は来月の理事会までに別途連絡を。現時点ではアンガーマネジメントが一案として挙がっている。

（５）ステッカーについて
谷口委員より、新規会員に送付するステッカーの在庫が残りわずかであることが報告され、新規発注が提案された。既存各社のステッカーについても劣化などの状況によっては新規配布を想定している。新規会員については、所有車両１台につき３枚を配布している。
配布ではなく販売する方が良いのではないかという意見が出された。
５００枚目安に発注し、配布・販売については別途検討することとなった。

■ローカルネットワーク委員会
特になし。
近頃頻発している水害について、各地で被害が出ているため注意が必要。

■業務連絡

（１）電話対応報
（２）郵便物等の回覧

（３）株式会社フェイバーについて、自動的な退会とするか退会届を求めるかについて検討が必要。

（４）熊本地震への義援金１０万円を送った件が報告された。

また、今後の災害について義援金の可否を決める基準（義援金規定）について提議された。

（激甚災害の指定を必須とするか否かなど）

（５）次回以降の理事会の会場確認

田道センターに会場を確保する

（６）参加者から、受注先の企業に業務完了後に請求書を送付したところ、返送され、その後電話連絡もつかないという事案が共有された。他社でも同様の事案が報告されたので、注意されたい。

１７時２３分　すべての議事を終了した。

代表理事署名　　西山智彦